

# ★ 広報ごかせ ★

産業祭特集

昭和 34. 1. 1  
五ヶ瀬町役場

謹んで新年の

御よろこびを申しあげます

昭和三十四年一月一日

五ヶ瀬町長 原 田 敏 章

皆さまとともに五ヶ瀬町になつて三度目の新年を迎えました。そろつて楽しいお正月を迎えられましたことを御喜び申しあげます。いろいろと旧年中のことも今は感慨深く思い出されてまいります。

未曾有の旱魃と、必ずやつてくる台風禍からまぬがれたことは、明暗二つの現象をもたらしました。気象的には異例の年であつたとは言え、防災の上では、いろいろ反省と暗示を与えてくれました。果して、ことしはどんな年でしようか。

すべて作物は、自然と、人為によつて産み出されます。特に気象的に強い影響をうけるのが作物であります。科学は自然の理を究明して征服し、想像をこえる限界にまで進んでまいります。農業も亦、科学文明の強い刺激の中で、新しい農業、合理的な経営へと前進しないわけにはいかなくなりしました。農業、肥料、機械化はさておき、品種の改良にも目ざましいものがあります。少くとも、こうした中で、私たちに防災営農という一つの課題の中で、無数にからみあつた沢山の問題が呈示されていることを理解しなければならぬと思ひます。単に防災営農といつても、作物を災害から守るという消極的な面だけでなく、災害の影響を受けない作物の導入とその工夫、農業を営む場合に

いろいろな組みあわせつてくる問題と考へていきます。と、まことに複雑になつて来ます。それは亦ひとり経営だけでなく農業と結びあつて生活、生活をとりまく人と人との関係、社会関係、経済関係、とひろげて、それらがすべて合理的に解決されていかねばなりません。

こうして考へていきますと防災営農も新生活運動も無縁ではなくなります。新生活運動が叫ばれていますが、私たちの人間関係乃至は社会関係は、今日の科学の発達と見くらべて、まだまだ慣習や物の考え方の上で、改めていかねばならぬものがあるのではなからうか、というのがこの運動のねらいであります。

勿論、何もかも科学的に、合理的に、私たちのよい意味での感情生活情操にまで、理づめで押し進めていきますと、いかにも私たちの生活はカサカサとした無味乾燥なものになつてしまいます。

又これを一々合理的物差しで、はかるような生活はやりきれなくなります。生活には花も実もあるのがまことの生活というものではない。新生活とはこのまことの生活、調和のとれた生活態度を指していると思ひます。又、お金があれば電気づくめの生活もよいでしょう。こゝでいう新生活とは、生

活様式をそのような形で改めることをさしているのではありません。差しづめて、あることから、ムダや、不合理なものを除いて住みよい暮らし、お互の人間性を尊重した明るい家族関係、人づきあいから作つていくこと、ということです。

私たちの家や村に、こうした考え方立つて光りをあてて見ますと、改めていきたいこと、改めねばならぬことも随分あるはずと思ひます。

公民館では、生産部、社会部、その他各部にわかれて、日頃は部門別に仕事が行なわれていますが、それら

の部門は有機的につながり、館を中心にした話しあいの場が作られています。昭和三十三年は、公民館の動きが頼に活潑となり、防災的な営農についても、新生活運動の上でも、革新的な年であつたかと思ひます。又十一月三十日と、十二月一日の二日間を迎えた産業祭は、出品物にしても、青年、婦人の研究発表にしても、総じて、質的に、今申しあげました思考の上での合理性が単的に表現されていくように思ひ、大変心強いものを感じることが出来ました。逐一の講評については、それぞれの専門技師が、アトに詳しく記されていますので、参考にしていただきたいと思ひます。

それから、特にこゝで申しあげたいことは、桑の内の佐伯長四郎さんの米が、競作田で第一になつたことです。五ヶ瀬町としても大変名誉なことでした。営々数年、御本人の勉強が実を結んだことは申すまでもないことですが、元来、坂本の成松さんが九州ブロック一という米つくりをされて、町民の皆さんに、技術的な面でも、精神的な面でも、可能性と、大へん勇気を与えられて、先鞭をうつけられたことが大いに預つて力あることを感じるのです。



水稲多収穫競作会出品田で 反当収穫高5石5斗5升8合、県ブロック1位に決まつた桑の内の佐伯長四郎さん（九州ブロック2位が推定されている）

写真は 11月7日、全刈審査で脱こくに忙がしい佐伯長四郎さん

五ヶ瀬町には、もともと産業面にも、文化的な業績の面でも立派な先覚者を生んでまいりました。その意味では、五ヶ瀬町は数々の先輩たちのすばらしい業績や、努力の積み重ねによって育てられて来た誇り高い郷土であります。

今日の産業や文化の土台になつてゐる奥深い所に、先輩たちの輝かしい業績が光つてゐるのを見ながしてはならないと思ひます。時代が變つても先輩たちの業績が光り失ふことがあつてはなりませんし、そうした土台の上で、私たちのしなければならぬことも沢山あるのです。

住みよい町づくり、明るい町づくりの理想を達成する

## 審査報告

高千穂高等学校五ヶ瀬分校  
教諭 河井 きぬ

### 裁縫手芸

裁縫手芸品総数は、五十六点で昨年の約半、その内容は十六点の裁縫品と後は殆んど創作更生品で占められ、編物は皆無で手芸品は僅数点という内容でありました。

作品数は非常に少なかつたのですが、皆様方も御覧になつて御感じになつた事と思ひますがその内容は今迄にない秀れた作品で、實際生活に參考になるものが多く従来の主婦の考え方から一歩の前進を感じました。

以下出品された作品の感想を二、三あげて審査報告にかえさせて頂きます。

優等に入賞しました古靴下利用の手巾に就きましたは材料が容易に入手され、又誰でもが作ることが出来る、しかも利用価値の高い点、又古ズボン更生の男児服にしても更生品であり乍ら、その作品が更生品と言う感じを受けない点、即ち製作技術も優れ、又、配色等が非常に良く出来ていたと思ひます。

コタツカバーについても、こたつふとの汚れについては、皆が気にかゝつてい

ために、ことしも元氣一杯仕事をしたいと思ひます。町民の皆さまも、ひとりひとりの幸福と、家庭の平和のために御精進をお祈りします。そして、部落や町の発展のためには、小感情をすて、いつも大きな視野と未来の上に立つて現状を打開する勇氣を持ちましょう。そして、常に困難なことは話しあいによつて扶けあい、勉め、勵まし、あくまでそれは建設的な方向を見失ふことがないよう新らしい年が、更に私たちの町にとつても、皆さまにとつても多幸でありますように祈つて年頭のことばと致します。

- ながらどうにもならないもの一つですが、このカバーによつて或程度の解決が出来るのではないか。その材料も有布利用で充分間にあわせる事が出来、又例え新しく布を求めるとしても余り高価にならないと言う点、とかく暗くなり易い冬の生活を明るくさせてくれるものもこんな処から生まれて来るのではないかと思ひます。
- 何れの入賞作品についても先づ
- ①、材料が容易に入手出来る。
  - ②、誰でもが作れる。
  - ③、如何なる家庭でも使用出来る。
  - ④、余り高価でない。
  - ⑤、製作技術が真面目である。

以上の様な点を念頭に置いて審査したつもりでございます。裁縫品の方は何うしても技術が主体になりますので、とかく縫いにくいものが入賞しがちになる嫌ひがありますので何うしても価高いものになり勝ちでございますので極力技術を念頭に審査致したのでござい

ますが、まだまだ審査の不行届も数多くあつた事と思

います。その点審査員一同改めて御詫言致します。綿羊も盛んになつてゐることですので、まだまだ研究

## 園芸農産品審査報告

西臼杵西部農業改良普及所  
所長 佐藤 誉美

今年は大変めづらしい事でありましたが、台風災害を被らなかつたわりに、未曾有の大旱魃に見舞われ、園芸農産物も相当甚大な被害を受けたのであります。

中でも根菜類は特に被害が大きく、一、二点を除いては見るべきものがなかつた様でありました。

葉菜類の白菜、甘藍等の方では特に産地としての特色をはつきり示して、その品質も揃つており、出品点数も多かつた事は、審査員一同大変心強く感じた次第であります。

此処で一応全体的な出品技術の事について、ふれて見たいと思ひます。

毎年、毎年審査に當つて感

の余地も多いことと思ひます。来年は更に更に優れた作品の数多く出品されることを期待致します。

品物に少しはお化粧をする方法も工夫していただきたいと思ひます。

また、出品物の揃いでありませんが、これは非常に大事な事であつて、決められた個数がよく揃つてゐる事であります。どんなに品質のよいものであつても、三個なり或は五個なりが個々ばらばらであつては、その品物の生産された畑の収量が高いと言う事は推定出来ない結果になるのであります。

次に産業祭と言へばまだまだ昔式の「なんでも、何でも太いものがよい」と言う様な考えからぬけきらない方が多い様であります。が太さ比べではありません



11月30日、12月1日の二日間にかれた五ヶ瀬町産業祭  
写真は 園芸農産展示室の一部

ずる事であり  
出品者の方々が丹精こめて作られた自分の出品物に対して今少し関心を持たれて包装や手入れをして最上の効果を發揮する様に心掛けるべきであると思ひます。

白菜や甘藍について見ましても、下葉がついたままのものや、根株のついたもの又は、甚だしく土のついてゐるもの等が可成り多かつた様であります。

包装等につきましても、少し、きれいな縄や紐等できれいに結束して折角の出

でこの点は特に注意して品種の選別や作付様式の改善、栽培技術の向上に努めなければならぬと思ひます。この事は特に出荷販売を対象とする野菜では市場価値と言うものを考慮に入れて審査に當つても検討を加えなければならぬし、また、その事が産地としての声価を高めるのに大変大

事であるからであります。家庭菜園の方で見て見ますと、年々非常に進歩の跡が認められて大変喜ばしい事でありましたが、まだまだ栽培の技術や、品種の選択等に考慮の余地があり、また、ねぎ類の如く依然として出品の増加と向上の跡が認められないものもある様でありますので、農家の食生活改善の基礎を作るために今後尚一層家庭菜園の充実に努めていきたいと思っております。

次に夫々の蔬菜について感じました事の要点を述べて見ましょう。

### 1、白菜、甘藍

一回の台風災害も受けなかつた関係もあつて、品質もすぐれ出品点数も非常に多かつたのでありますが、この事は一つには此の地方の特産物として、もつともつと伸び得る素質を充分に持つてゐる事を如実に物語つたものとして大変心強く感じました次第であります。

特にカンランについては白菜と並び得る商品作物として認識を新たにする時期にあるものと思われまゝ。

こういう考えから審査に當つても、今年は特に商品価値と言ふ面を可成り強く考慮に入れて審査しましたので必ずしも大きいものが上位に入賞していなかつた事は御覧になつた通りであります。

時期的に見て見ますと、既に出荷用のものは販売された後であり、出品された物は自家用のものばかりでありますので大変無理ではあります、今後商品作物として伸ばして行くためには



五ヶ瀬町産業祭 野菜出品物

常は市場の要求に応じた品種を選び時期を考え栽培様式を改善して然るも反当収量を落さない様に格段の研究が肝要と思われまゝ。都市消費者の立場で考えれば一球で一貫匁も一貫五〇〇匁もある大きな白菜やカンランは迷惑至極であり一般家庭向としては、三〇〇匁から四〇〇匁が最も手頃であり、品種の改良もこれ等の方向に変わつて来ている事を充分認識していただきたいと思ひます。

### 2、根菜類

今年は丁度大事な時期に早魃であつた為に特に大根、かぶ類には上位の二、三点を除いては見ざるべきものがなかつた様であります。

之は天候の影響が大きかつたのであつて止むを得なかつたものと思われまゝ。

人參も昨年に比べて見ますと出品点数、質共にやや低下してゐた様であります。

之も播種当時の早魃の影響が大きかつたものと思われまゝ、優等に入賞した金時人參の如きは金時として

は、例年に見ないすぐれたものであつて栽培技術の向上の跡が認められたのであります。又全体的に見て五寸系統のものに比較的揃の

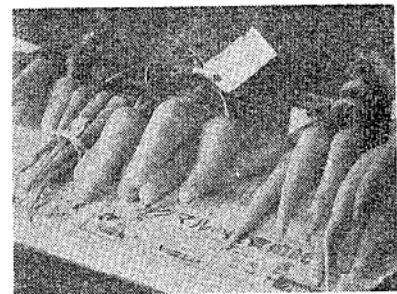
良いものが多かつたのであります、家庭菜園を中心にした場合には全体的に見て短根種の方が栽培が容易であると思われまゝ。長根種の方では土壌の選定、整地、施肥等に尚一層の研究

努力を希望致します。何れにしても今年の天候条件のもとであつたもののものが揃つたと云う事は、人參の栽培についての関心と技術の向上の跡が認められ、大変結構だと思ひます。

牛蒡の方では土壌の選定が先ず大事であります、が、天地返しによつて、耕土の深層までよく培養し、入念な

砂土や、施肥の方法についての研究が望ましいと思ひます。

優等に入賞のものは可成りすぐれた品であつた様であります、がその他のものは、



五ヶ瀬町産業祭 野菜出品物

太り過ぎのもの、小さすぎるもの、はたの荒れたものや特に極端に尻落ちしたもの等非常に欠点が目立つものが多かつた事は遺憾でありました。

### 3、その他

ホーレン草は年々非常に優秀なものが出品される様になつて来た事は大変喜ばしい事でありまゝ。今後、益々栽培技術の向上を図り適品種の選定や播種期の工夫によつて家庭菜園充実の基礎にしていきたいと思います。

ねぎについては、殆んど進歩の跡が認められませんが、今年は特に出品が非常に少なかつた事は残念であります。

家庭菜園の中では葱も絶対に欠かせない物であり、また年々熊本方面から多くの移入を見ている現状でありますので、是非町内だけの自給態勢は確立していただきたいものであります。

その他特に玉葱については今年も非常に優秀なものが数多く出品されていたのであります、玉葱は特に貯蔵玉葱としての商品価値が非常に高い作物であり、当

地方の特産物としての素質を充分供えておりますので共同の力で量産に努めて市場の開拓を図るべきであると思われまゝ。出品物の中で、真白になるまで皮をむき過ぎた為に入賞を逸したものがあつた事は残念でありました。

### 二、農産加工品

農山村での生活内容を豊かにする為には欠く事の出来ない部門であり、而も出品物

も多種多様で味噌、醤油からお菓子に到るまでであり同じ物でも色々と嗜好に合せた物もあつた事が多いので、毎日の生活にうまいものを持たせるべく主婦の方々の努力された跡が窺われ大変嬉しく感じましたのであります。

今年出品点数は少々少なかつた様であります、出品された物は何れも非常に進歩向上の跡が認められた事は此の部門での基礎になり、雑作りや、漬物等に対する知識を身につけて来られた結果であると思われまゝ。

また出品物中に、落花生の加工品の非常に多くなつた事は今年の大きな特徴であり、保存食として非常に価値の高い物が数多く工夫をこらして出品された事は身近な処にある物の工夫加工によつて農村の食生活をより明るく、豊かにして行く事が出来ると云う事を如実に物語つたものであると思ひます。

また沢庵の如きは原料大根の質と言ひ、色派、味と言ひ販売されているものに比べるかに秀れたものが出品されてゐたのであります。

これは婦人会等の共同の力で統一して栽培し加工する事が出来れば熊本方面からは入つて来るものを押えて町内自給の態勢は容易に確立出来るものと思われまゝ。此の事について特に研究を重ねていただきたいと思ひます。

その他折角生産されたものを数多く活用する方法を今後研究工夫していただく様にお願ひ致します。

尚、出品された醤油の中に特に容器の悪臭のため審査出来なかつたものが二、三ありました。また、びんが小さ過ぎるまであつたり容器の色の具合によつては、中味が変色して見える物等もあり審査に手間取つたのであります、之等は来年から或程度統一した方がよいと思ひます。

特に食品の出品はセロファンを使つてきれいに見える様に出品の工夫も大切でし

よう。出来れば加工年月日や、塩、砂糖等の割合も記入してあれば一般の方々の

参考には大変便利であると思われました。

## 葉たばこ審査報告

専売公社高千穂出張所

五ヶ瀬駐在指導員

甲斐 伝

出品葉たばこは第二種在来種松川葉であります、その審査は品種特有の性質を充分生かしたものが良い訳であります。

審査項目として

一、葉形 葉形正常なもの  
二、色沢 色沢鮮麗にして  
三、縮緬織が多く膨満性に富む

四、中支骨が細小で葉肉薄く弾力に富むもの

以上四項目について達観的に審査したのでありますが出品点数は三六点の内優等二点、一等五点、二等八点三等一〇点計二五点であります。

本年は一般的に葉肉が厚く暗色を帯び鮮明を欠いている物が多く其の影響として本年は株間が広く向又、干天続きに見舞われた事と皆様御承知の通りであります。

又出品物中本葉系統が見受けられましたが、品評会には必ず合中所の柔らかいものとする本葉になりますと

松川葉独特の柔らかみを失うので上位等級は望めません。

出品物中に特に青味を帯びているのが見受けられましたが、これは、毎年のようにですが乾燥に青味のある物は商品価値として最下等でありますので、乾燥には充分注意され特に乾燥場の拡張、乾燥棒の増設、乾燥室の建設等に追行され、最後の地干も充分出来る様に望みます。

皆様御承知の通り公社としては昭和三十一年度まで大減反を行いつつありますので以前の量目一点張りには奨励されず今後は、品質第一それに伴う量目確保で耕作に当らねばなりません。品評会等には是非出品され御互に品質向上に精進致したいものであります。本町は松川葉耕作には最良の適地でありますので耕作者の自覚と研究を希望して産地の発展を御願ひして審査報告とします。

## 林産品審査報告

西臼杵支庁林務課

課長補佐

長 渡 文 蔵

### 椎茸の部

五ヶ瀬町の椎茸年間生産量は、約一万五千貫位と推定されております。品質は他町村に比べて、決して劣っていないことは一般の評であります。それにしまして、今回の出品点数は僅かに十五点、内参考品一点であります。

毎年一回行われています産業祭は平常生産者の方々が夫々自信を以て研究されています生産品を一般に展示する、はれの場所でありま

先ず撰別を充分にすることが大切であると思ひます。次は形状、色沢であります。大きさは香信で約二寸から三寸位が最も歓迎されています。

形状は「モミデ葉」と通常呼ばれています、モミデ葉の形をしたもの又は楕円形のものや、あばれ等が不良とされています。

色沢と乾燥は非常に連繋がありまして、乾燥技術によつてこの「つや」は出るものであります、此の点も充分研究されることを希望します。

次は香氣について審査しましたが、当町の生産品は割合により方であります。

今度の出品物を見て、心ある方は香氣の点も注意されたことと思ひますが、夫々の方法で製造された品物を列べて「ニオイ」を比較して見ますと一つ一つ違つていくことに気がつく筈です。

香氣は、椎茸独特の香りの強いものがよいのです。

以上のように、審査は撰別、形状、色沢、香氣、乾燥について致しました。

なを、おさの状態、虫害等についても審査致しました。

要は生産者の皆様が一人一人立派な椎茸の生産に努力され、三ヶ所のお茶のように「五ヶ瀬椎茸」と云う名声を博される事を希望します。出品物の中から優等一点、二等二点、三等三点を選出しました。

## 造林審査報告

林業改良指導員

松 井 徳 男

最近の造林事業と言いますと、拡大造林であります。これは、日本だけの問題ではありません。世界各国共通の問題となっております。中国でも拡大造林が大規模に行われておる現在ですからいかに木材が不足しているかがわかります。それは、交那という国が、造林とは縁の遠い国柄であつたからです。

木材の需要は、一年一年驚くほど増えています。その

以上申し述べて審査の報告とします。

### 木炭の部

出品点数は白炭二点、黒炭十六点、計十八点でありまして、町内生産者の多い割に、出品点数が少いのであります。椎茸と同様今後はどうし出品される事を先ず御願ひします。

審査は農林規格により県条例の定める検査規格に基づいて慎重審査致しました。

即ち、撰別、炭質、炭装の三点について見ましたが、撰別の点については、やや良好でありましたが尚、入念にされる必要を感じました。

炭質は原木の乾燥不十分のまま炭化したもの、又は急炭化したため、亀裂を多く生じたもの、或は精炭不足で硬度の低いものが多数あつて、製炭上最も重要な事でありました。

此の点、尚一層の研究を御願ひ致したいと思ひます。

炭装の点は年々向上してきて、一般の認める所でありました。

入賞以外の出品物にも、入賞に勝る良質のものもあつたのであります。審査要項に当てはまらず、除外されたものもあり甚だ遺憾に存じます。

審査の結果優等一点、一等二点、二等三点、三等四点を決定しました。

以上をもつて審査報告とします。

剤を挿付前に鋤込みするの  
も一策でなからうか。

実生苗畑においては、赤  
枯病にかかり易いから梅雨  
期にボルドー液の撒布など  
わすれてはならない事柄で  
ある。以上のような因子が  
一応審査されその結果好成  
績を揚げられた方は、藤岡  
重男、矢野明治、馬原作平  
の各氏で平素の努力と工夫  
がその功を奏したことにな  
り深く敬意を表したい。

造林地の出品については  
出品限度が、高度な向きが  
あつたと思われるが割合満  
足すべき林分は少し残念で  
ありましたが十年生から二  
十年生の林地は戦時中に植  
えつけたものであるから無  
理のないことで、戦時の災  
が今なお造林事業にはつき  
りとおこされて審査員をし  
て心うつものがあつた。適  
地の判定品種選択、撫育な  
ど当時のことを思えば当然  
不可能に等しい存在にもか  
かわらず今日模範林として  
選ばれた。甲斐文明、竹本  
利義二、市村甚太郎、後藤

## 穀類審査講評

宮崎食糧事務所  
鞍岡出張所長

飯 干 信 男

穀類の審査結果を申しの  
べます。各部門を通じまし  
て、本年は二つの大きな台  
風にも拘らず予想外の出品  
点数と優秀な品質のものが  
多かつた事は周知の通りで  
ありまして、まず審査に先  
立ちまして嬉しく存じたい  
次第であります。が、穀類の  
全般を通じて圧倒的に豆類が  
多く米麦類が少なかつたこ  
とは、気象的被害の大き  
かつたことを、裏書された  
ようではいささか物足りない  
感じでありました。

次に各種別個々に就い  
ての、審査等級決定につき  
ましては、殆ど共通の基本  
的審査眼目によつて肉眼及  
び科学計量により優劣を決  
定致しましたが、優秀な出  
品物がかりで等級差をつけ  
るのに苦勞致した次第であ  
ります。と共に純粹な意味  
の穀類と申すより多分に、  
特用作物の出品が多かつた  
ので採点につきまして、

直住の各氏は最高のお名譽で  
あり今後益々指導的立場に  
立つてもらいたいと念願し  
てやまない。特に本地域は  
除伐、間伐の不徹底林分が  
多く見つけられるが、短期  
伐採という声があつても最  
初十年生頃の除伐と十八年  
生程度の間伐は絶対といつ  
てもいい程施行してゆく事  
柄であると思う。小径木が  
有利に販売される今日では  
収入の面からも行うべきで  
あろう。林業経営が益々近  
代化され森林が財産的存在  
から企業的存在に移行し木  
材というもののから材料とし  
てでなく、原料化されてゆ  
く今日、森林資源は産業界  
の寵児となろう。それ故に  
将来林業が五ヶ瀬町の中心  
となることは必然であり町  
発展の基礎産業として益々  
その振興に努力すべきであ  
らう。以上審査講評として  
は当を得ておられないかとも  
思うのであるが、所感の一  
端をのべて参考とした次第  
である。

夫々品種個々の形状、色  
沢、整粒品位について厳選  
し、且つ乾燥等につきまし  
ても当然考慮されたのであ  
りますが、惜しむらくは  
二、三点乾燥の不充分なも  
のがあつたことは将来共留  
意して戴きたいと思いま  
す。それから今ひとつ敢え  
て申上げますならば、この  
種の品評展示会の出品に当  
つては手を加え愛情をもつ  
て仕上げをされることは当  
然であります。それも程  
度と申しますが、必要以上  
のと思われれます。必要以上  
の手を加えられた品はかえ  
つてその品のもつ品位をそ  
こなう場合があると思われ  
ますので、その点も充分研  
究課題として戴きたいと思  
う次第であります。

以上甚簡単であります  
が、いずれも優秀な出品物  
ばかりでしたので特くに取  
上げて申すことも御座いま  
せん。ただ最後に当五ヶ瀬

地区は、稻、麦等の品種改  
良に、又多収栽培に進んだ  
地区であります。  
又畑作地帯の雜穀、豆類  
の栽培も、他の地区に観ら  
れない程普及して居りま  
す。第二回の産業祭を有意

## 茶園審査報告

宮崎県農業試験場高千穂試験地

茶業主任技師

前 田 喜久美

本年度の茶園出品点数は  
三八点でありまして、前年  
度に比べて僅かながら増し  
てはおりますが、今回は出  
品の範囲が樹令に制限がな  
く広く勧誘されたことから  
しましては、けつして満足  
すべき出品ではなかつたよ  
うに考えられますので、品  
評会の趣旨からしまして、  
茶園改善の上から今後の発  
奮を望みたいと思ひます。  
審査は十一月二十五日か  
ら二十七日まで三日間に亘  
つて一点毎に厳密公平に行  
ないました。

さて、出品茶園を大観し  
て感じましたことは、病害  
の発生が特に目立っていた  
こと、總体的にはその地域  
性の特徴を見出せるかのよ  
うにあつたことで、中でも  
大石地域としては揃つて順  
調な足取りを見ていたこと  
は賞讃に値するところであ  
ります。これは適切な指導  
奨励を行つておられます関  
係当局と茶業者の並々なら  
ぬ御努力の結果であります  
が、品評会がもたらした役  
割も決して少なくないもの  
と信じます。

次に審査の概評を述べま  
すと、本年は他の農作業等  
によつて管理が手薄になり  
がらのように思われました  
が、未成木は間作物の作付  
程度が相当に改善されてお  
り、茶園の育成に意を払う  
ようになつて居るようであ  
ります。しかし、冒頭に申  
上げましたように、病害の  
防除には殆んどが等閑視さ  
れ地域によつては甚しい被  
害を見ておりますので、茶  
園の予防にも、もう少し関  
心を持たれるよう御願いま  
す。次第であります。また敷  
草(わら)の施用は上位を  
除いては至つて少なく、秋  
肥(基肥)にしても今だに

義の裡に終了致しましたの  
で本年の産業祭を契機に、  
本年より来年と一段の御協  
力をお願い申し上げその立  
派な汗賜を、より沢山出品  
下さいますようお願い申し  
上げます。

充分とは言えないものが多  
いようでありまして、最終  
摘採後の除草さえ行われて  
いないものが散見された位  
でしたが、本年は三番茶の  
摘採は至つて少なく樹勢の  
回復に努められており、従  
つて樹勢は全般的に向上の  
途が認められました。  
園相について見ますと、  
未成木の間引を欠ぐものが  
今なお多くありますので、  
将来に備えて不良芽の間引  
を徹底的に行わなければな  
りません。その外高仕立の  
もの、生育が一定の傾向を  
見ないもの等は僅かであり  
ましたが見受けましたので  
で、肥効、地力の点を充分  
に熟知して行われるように  
することが大切なことであ  
ります。

以上、出品茶園を見て感  
じたまを率直に述べたので  
ありますが一歩づつでも  
改良されつゝある本町の茶  
業を思うとき、意を強くし  
た次第であります。なお出  
品茶園以外の茶園にして申  
添えて置くべきことは病虫  
害として、チャケムシ、チ  
ヤミノムシ、チャウンカ等  
が可成り発生するようであ  
りますので、周到なる予防  
に万全を期すべきでありま  
す。

現下の茶業は生産の増強  
に伴ない貿易、内需ともに  
品質的に改善の余地が山積  
しております。茶を本町の  
の、また本郡の安定した特  
産物として伸長せしめるに  
は、天恵のみに依存するこ  
となく茶園の肥培管理は勿  
論、合理的経営の改善に、  
農業経営から見た茶の存在  
に深い認識と一層の努力と  
が必要であります。この  
ことは今日の茶業関係者に  
課せられた使命とでも言う  
べきであります。

どうか、この重要な問題を関係者が一丸となつて打開への努力に邁進されんことを願ひして止まない次第であります。

## 林産品審査報告

### 一、椎茸審査講評

西臼杵支庁林務課

技師 甲斐 直

#### (一) 乾燥について

薪乾燥機の導入で品質に格段の向上が認められますが、乾燥初期から終期までの温度の調節に研究が足りないために未だ色沢型状共に活きと云うか「力」の足りないものが多かったようです。要するに乾燥時間を日干の場合十五時間から十六時間を標準にして、発生する時季、茸の型状によつて三十二度の初期温度から、上げ火の五十五度（ときには六十度）までの上昇線を乾燥当初にきめ、乾燥途中に於て温度線が波状になるようでは製品のある茸に仕上げることは望めません。

#### (二) 選別について

冬菇、香姑、香信の規格に基いての選別が不充分で、折角の優秀茸もこれ等の混合で入賞を逃したものが多かったのは残念でした。今後品評会出品と云う眼から有利な販売面に眼を向けて選別の技術をたかめ、商品化向上に役立たせる研究を望みます。

#### (三) 種駒について

以上簡単に所見を述べたのでありますが、御承知のように最近では価格が非常に高値を示し、本県の椎茸は品質も急激な向上を見て全国的に優秀産地として認められつつあり、又生産量も年々増加の一途を辿つて山林県としての特産的価値をたかめて、今後益々有望視されるに到りました。五ヶ瀬町に於ても近年原木の植付け、乾燥施設の改善等積極的に進められておりますので、今後生産者各位の技術の向上と経営の合理化に一段の研究と努力に邁進されん事を希望致します。

## 二、木炭審査講評

林産物検査員

技師 小西 郷之助

五ヶ瀬町産業祭に出品された木炭の審査にあたりましたので、審査の所見と一般生産の木炭について総合的に意見を申上げて御参考にあつたいと存じます。

(一) 品質については急激の乾燥、炭化、精練等により樹皮の附着不良、表面断面の亀裂多く色沢硬度等の点に標準以下のものが多

い。

(二) 選別については木炭格付規格に準じ確実な選別が必要である。

(三) 量目については正味四貫二百匁確実に入れる。

(四) 包装については規格の炭袋を使用し、葉の附着しない小枝を角形又は丸形うず巻状に商品価値をたかめるために体裁よく包装すること。

炭袋規格寸法は長さ一尺

八寸、巾三尺六寸乃至八寸とし編目一尺につき十五以上とする。

(五) 精練不十分のためいぶり炭混入され、黒炭に於て最も不良品が見受けられるので十分の精練をなすこと。

製炭用温度計を使用することがのぞましい。

昨年に比し生産技術に品質の向上に進歩の見うけられないことを遺憾に思ひます。以上出品木炭に限らず一般の木炭に対する報告でもありますので、今後特に留意の上生産されるよう御願ひいたします。五ヶ瀬町内には現在多数の製炭者が居られるにもかゝら

## 葉たばこ審査報告

五ヶ瀬町駐在指導員 甲斐 伝

本町たばこ耕作品種は第二在来種松川葉一種でありまして、其の審査は品種特有の性質を充分生かしたものが良い訳であり、審査項目として、

一、葉形、葉形に正常なるもの。

一、色沢、黄褐色で鮮名なるもの。

一、葉肉薄く弾力に富み縮幅が多いもの。

一、中支骨こまかいもの。

以上四項目について遠視的に審査したのであります。出品点数は七九点の内優等七点、二等一三點、三等二〇点計四三點でありました。審査の概況を申しのべますと、一般的に昨年に比べ品質向上の跡が見られますが、収穫乾燥時期に長期降雨に見舞われ出品物中大多数が其の影響で暗色を帯びていて鮮明を欠いていました。又出品物中本葉系統が見受けられましたが、品評会には必ず合申所の柔らかなものとす。本葉になり

## 裁縫手芸品審査評

高千穂高校五ヶ瀬分校

教諭 川井 きぬ

町第二回の産業祭における各種陳列展示品評会が、町民の皆さんと町当局の熱

意と御努力に依り、盛大にその成果をおさめられました事は誠に意義深いものが

あつたと存じます。

私たちは裁縫手芸品の審査を命ぜられ先輩数名の方と慎重に作品の審査に当りました。私大へん僭越でございませうが簡単に審査所感をのべまして御参考になさせて戴きたいと存じます。

## 一、出品の点数について

総出品点数一八八点でその内審査対象となつたものが一七二点で、此の点数は昨年のそれに比して約二倍であつて、婦人の方々の関心と熱意のたかまつたことが、うかがわれたのでございます。

## 二、作品の内容について

裁縫品、手芸品、工夫創作品、編物、其他に分類されるもので、審査は夫々の分類によつて、内容の検討を行いました。

## 三、作品に関する感想

(1) 裁縫品は昨年に比して点数も多かつたのでありますが、熱意のある作品が多く然かも技術向上のあとがはつきり認められたのでございます。

(2) 手芸品は多種多様でありましたが、生活に即した作品の多数ありましたことは意義深い事でした。

(3) 編物は機械を利用した作品が多く見られ、大へん立派なものもありましたが、一部には機械編の技術取得の足りないものもあつたようでございます。

(4) 其他に類するもので特に農村作業衣は實際的に即した改善工夫が非常によく行われた感心するものがありました。

以上分類的に所感をのべましたが、どの作品を見ましても改善、工夫、努力のあとが見えられ、然かも熱意をもつて研究されたことがうかがわれ優劣の差をつけるのに苦労する程でした。新生活運動、生活の合理的建て直しと云う意図の反影が、斯うした作品の上にはつきり現われつつある

と云うことを私たちは審査に当つて強く感ぜさせられました。一般参観の方々もそうした感想をもたれたこと、存じます。

意を表しますと共に、今後一層の研さんと御努力に精進いたされますようお願い申し上げます。審査講評のふてをおくことにいたします。

## 青年婦人の研究発表を審査して

鞍岡中学校長 佐藤 五雄

此の間、三年の或る組に我慢出来ない事があつて昔流の説教をしました。「君等はホーム・ルームの時間にはどんな話し合いをしてゐるのだ。」生徒が間髪を入れず「人工衛星のことです」と。「うむ、」なかなかよろしい。併し高い所ばかり見ていると、どぶに落ちるよ。君達は少し生活態度や足もとの方が留守のようだ。」と七、八分。声も最初はちよつと大きかつたようです。

町産業祭の、研究発表審査のあとを書こうとして、ふとその事が思い浮びました。何故でしょう。今更いわなくてもわかると思ひます。が、人間は高い所ばかり、理想ばかり追つてゐると足が地をはなれまゝや生活と離れては役に立たず、といつて又、足もとばかり見て、社会に、生活に堕ち過ぎると、見解の狭い人間となつて、卑俗になり人間の向上にも、社会の進歩に貢献する事が出来ません。こんな事を書いたのはこの研究発表が完全に此の両方を果していると思つたからです。個人の、或は社会の生活當農全般に亘る研究改善への意よくから出発して理想の実現に向つて、不断に払われている努力と云ふものは、他にかけがえない尊いものであります。それは研究発表のどれといわずすべてについてです。それは、産業祭出品物

の成果や健康の家の表彰等と共に、村興のしるしに力になるものであり、町の進展に大きな役割を果すものと思ひます。町民の方々が拳つてこれに関心をもち、益々盛大になつてゆくことを念じて止まないわけでありませう。「懲をいへば」の審査評を左に掲げます。

(1) 研究の動機や、改善の経過とその途中での困難点、及びその解決への努力といつたものゝ不十分なもの。

(2) 下を向いたまゝの姿勢があり、原稿の朗読型といつたもの。

(3) 調子が速すぎたり、単調すぎたりして耳ざわりもの。

(4) 資料(グラフ等)の表わし方や、文字の太さ等研究の余地のあるもの。

(5) 資料と発表内容との関係不十分なもの。

(6) 発表の制限時間を越えたり、反対に余さないように、発表の内容を充分に検討すること。

特に目立つたのは(2)と(3)ではなかつたでしょうか。朗読や背流の弁論口調でなく、人をひきつけるやわらかい音声や、語調であつてほしいと思つたものであつた。最後に、長い期間に亘つての尊い生活実践の記録であり、成果であつた研究発表に、限らない尊敬の念を捧げます。そしてよりよい研究改善への努力を継続されますことを希望してふでを掲げます。

# 新年賀謹

昭和三十三年元旦

五ヶ瀬町役場

外職員一同

五ヶ瀬町議会

外議員一同

五ヶ瀬町教育委員会

外委員一同

鞍岡  
三ヶ所  
農業協同組合

外職員一同

五ヶ瀬町農業委員会

外職員一同

五ヶ瀬町消防團

外団員一同

五ヶ瀬町選挙管理委員会

外委員一同

五ヶ瀬町民生委員一同